



Daiwa House
Group

報道関係各位

2020年12月16日

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長 芳井敬一
大阪市北区梅田 3-3-5

令和2年度「女性が輝く先進企業表彰」において 「内閣府特命担当大臣（男女共同参画）表彰」を受賞しました

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：芳井敬一）は、内閣府による「女性が輝く先進企業表彰」において、「内閣府特命担当大臣（男女共同参画）表彰」を受賞しました。

当社では、変化する社会や多様な価値観に対応するため、ダイバーシティを経営戦略として捉え、2005年から積極的に女性活躍を推進しています。

女性の少なかった職域への積極的な配属や育成、女性管理職を継続的に輩出するための研修などを通じて管理職層・候補者層の育成に注力するとともに、育児と仕事の両立支援制度の導入など、職場環境の醸成を図ってきました。

そしてこのたび、これらの取り組みが評価され、「女性が輝く 先進企業表彰」において、「内閣府特命担当大臣（男女共同参画）表彰」を受賞しました。

今回の表彰を励みに、今後も当社はSDGs※の達成に向けて、女性や障がい者、LGBT、シニアを含む多様な人財が多角的な視点を持って企業経営に参画できるよう、女性活躍推進も含めたダイバーシティ経営の強化に努めていきます。

※ Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略。



【集合写真】

後列右から2番目：

大和ハウス工業 代表取締役社長 芳井敬一

●受賞理由（講評より抜粋）

- ・女性の管理職数が、2016年86人から2020年160人とほぼ倍増している。
- ・女性の少なかった職域へ積極的に配属を行っている。特に、技術職のうち施工（現場監督）職には、業界トップレベルである152名の女性技術者が従事している。
- ・事務職として入社した女性社員についても社内公募やFA制度を活用し、今まで女性の少なかった顧客対応や営業系への職種転換により、キャリアパスを創出している。
- ・育児との両立支援では、労働時間の免除による支援からキャリア構築を促進するための支援へと大きく方針を転換。子どもが誕生した従業員に対して一時金100万円を支給する制度「次世代育成一時金」を創設し、利用者は既に延べ1万人（支給額100億円）を突破している。
- ・ダイバーシティの状況を事業所単位で可視化するために、事業所毎の評価指標の中に「事業所ダイバーシティスコア」を導入。

■「女性が輝く先進企業表彰」について

内閣府男女共同参画局が、「女性が輝く社会」の実現に寄与することを目的として、女性が活躍できる職場環境の整備を推進するため、2014 年度に創設した表彰制度です。役員・管理職への女性の登用に関する方針、取り組み、実績、それらの情報開示において顕著な功績がある企業を表彰しています。

なお、「女性が輝く先進企業表彰」は 7 年間限定での開催となるため、今回の表彰をもって終了となります。

女性が輝く
先進企業
2020

■女性活躍推進の取り組みについて

<https://www.daiwahouse.com/sustainable/social/employee/diversity/>



以 上

| お問い合わせ先 | | | |
|---------|----------|-----|---------------------|
| 広報企画室 | 広報グループ | 0 6 | (6 3 4 2) 1 3 8 1 |
| | 東京広報グループ | 0 3 | (5 2 1 4) 2 1 1 2 |